

(別紙)

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・年間保育目標や月目標、「保育士が何を願って保育をしているか」などを保護者の方へ伝えるため、玄関掲示や保育だよりを活用している。 ・入園式の際、保育所の理念や基本方針について保護者の方に話をしている。 ・朝礼や職員会、職員会報告、保育所の基本方針や理念の職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に対応している。		
②	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・市は「すべての子どもと親が幸せを実感できるまち～子どもと家族の笑顔を地域全体で育むために～」を基本理念とし、「各務原市子どものみらい応援プラン令和7年度より第2期の新しいプランが発足している。 ・近年は、支援を要する児童（要支援児）の入所希望が増加しており、蘇原保育所は自然豊かな環境や、バリアフリー施設の特徴を活かして、多くの要支援児の受け入れを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
③	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・蘇原保育所は、要支援児の受け入れを積極的に行っている。そのため、保育士増員の必要性を、人事当局に強		

く訴え、人員確保に努めている。
改善できる点／改善方法：

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
④	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蘇原保育所は、毎年「各務原市子どものみらい応援プラン」に則り「全体計画」を策定している。「全体計画」の記載項目の中で、「保育理念」・「保育方針」「保育目標」は中・長期を見据えた内容である。 		
改善できる点／改善方法：		
⑤	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年「全体的な計画」を策定している。「全体的な計画」の記載項目の中で、「保育理念」・「保育方針」「保育目標」は中・長期を見据えた内容であるが、児童の年齢に応じた領域ごとのねらいを毎年設定している。 ・児童の年齢に応じた領域ごとのねらいは、各担任保育士が作成し、保育所主任が全体（案）を作成し、園長が最終チェックを行っている。 ・「全体的な計画」に基づき、保育の年間計画・月案・週案・個別記録を作成し、保育の振り返りを丁寧に行い、子どもの実態に合わせたねらいをもったクラス運営、個別の援助をしている。 		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
⑥	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「全体的な計画」では、園児の年齢に応じた領域ごとのねらいを毎年設定しているが、そのねらいは各担任保育士が作成し、保育所主任が全体（案）を作成し、園長が最終チェックを行っている。各事業（行事）においては、園児に身につけてもらいたい領域（養護・教育・食育）が設定されており、事業の実施後には振り返りを行う。 ・施設全体として、1年を掛けて特に研究したい分野を取り上げ、毎月（第3水曜日）の研修会で、職員全体で学びを深めていく取組も行っている。具体的には、「クラス運営の振り返り」→「園全体として仮説に基づいての成果」→「課題の振り返り」→「次年度に向けた事業計画（主任がたたき台を立案）」→「全体での話し合 		

い」の手順で研究しており、PDCA のサイクルを回している。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・⑩・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・「全体的な計画」を保護者に公開することはないが、それぞれの事業（行事）において事業の目的や内容を周知している。また、事業（行事）においては、年度初めに年間行事計画を保護者にコドモン配信し、周知している 		
改善できる点／改善方法： <ul style="list-style-type: none"> ・年間行事だけでなく、保育所としての施設・設備の改修、保護者支援の内容などを含めた事業計画書を策定し、保護者に周知することが望まれる。 		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	⑩・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保育安全マニュアル研修、不適切保育研修などを毎年全職員が受け、自分の保育を振り返る機会が持たれている点は、保育の質の向上に向けた体制整備がなされていると考える。 ・年度ごとに保護者アンケートを行い、保育所全体の自己評価をしている。今年度は初めて第三者評価を取り入れ、より良い保育所作りに向けて、組織的に資質向上を図っている。 		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	⑩・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・個々の行事において、保護者アンケートを行っている。いただいた意見や改善案については、職員に共有し、次年度の保育や個々の行事に活かしている。 ・自己評価における課題や改善点は、書面で保護者に通知すると共に、職員にも回覧し、職員会議や朝礼等で伝えている。 		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝礼や職員会議や場合によっては緊急職員会議において経営・管理における事項について職員に周知するようにしている。 ・不在の際に有事が起きた場合は、主任に権限を委任し、こども政策課・園長への連絡の徹底を周知している。 ・園長が不在の際も誰がみても慌てず行動できるよう、災害時等のマニュアルが整備されている。 		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・㊤・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法や保育所保育指針については、職員研修において正しく理解するための積極的な取組を行っている。 ・施設管理の観点から、令和4年度から建築基準法第12条に基づく点検を業務委託で行うようになっている。職員は、簡易点検を年1回行っている。消防法などの必要な届出についても、適宜行っている。 ・法令順守や関係法令については岐阜県保育協会や、市が主催する研修に園長が参加し、研修参加者からの報告を園長は受け、職員にも周知を図っている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遵守の対象となる法令としては、福祉分野に限らず、消費者保護関連法令、さらには雇用・労働や防災、環境への配慮に関するものも含まれるので、これら法令のリストの作成、主要法令のファイリングなどの整備が期待される。 		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内公開保育や他園の公開保育見学も積極的に行っていくことで職員の保育の質の向上に繋げている。特に園内公開保育では自分の保育を見直し、振り返る良いきっかけとなり、意見交換の場となっている。 ・各関連機関と連携を図りながら、要支援児への適切な保育を模索し、担任及び担任補佐の職員もカンファレンスに参加できるシフト作りに努めている。また、担任との連携を図りながら、全職員が共通の援助ができる組織づくりを行っている。 		
改善できる点／改善方法：		

13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	②・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員のノンコンタクトタイムを設け、書類や話し合いに集中できる時間を取っている ・予算を伴う業務の効率化については、保育所の現状をこども政策課と連携を図りながら、改善策を検討している。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	②・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規採用した保育士への指導や、園全体のサポートなど、保育所の円滑な運営ができるよう、保育所主任が中心となり、新人担当保育を配置している。 		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	②・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「全体計画」で保育理念や保育方針を示しているため、理念や方針を実現する職員像は明確にしている。 ・人事基準は、明確になっており、条例で周知されている。 ・年2回人事評価を行っており、評価項目についても、職員に周知されている。 ・保育士については、業務内容は勤務先、勤務条件等に意向調査を行っており、働きやすい職場の実現に向けて対応している。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	②・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事評価の際、職員との個別の期首面談を行っている。 ・自身の目標管理シートにチーム保育の充実として「働きやすい職場づくり」を目標とし、職員の有給休暇の一覧表を作成し職員の有給休暇が正しく取得できるようにしている。 		

改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・全職員に目標管理シートに記入をしてもらい、前期・後期の振り返りの際に面談を行っている。個々の取り組みについて、認め、また課題について考えていく中で、職員の質の向上を図っている。 		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、「全体計画」と共に「研修体系図」を作成し、体系的な研修計画が明文かされている。 ・積極的な研修参加を促し、保育所及び自身が必要とする研修を受ける体制が整っている（毎月第3水曜日は「保育士研修会の日」として、午後は保育士の研修を行う時間を設定している）。 		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・新人職員には担当者が教育プログラムを作り、年に2回実際の保育を見て教育する場が設けられている。 ・6年目職員には6年目研修と位置付けられた、就職してからの学びを自身でまとめ、発表する場が設けられている。 ・公開保育を行い、自身の資質向上と共に、園全体の学びに繋げている。 ・月に1回、公私立保育所合同での保育士研修会を行い、職員の資質向上を図っている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・地域の大学をはじめ、市内在住の学生の実習を積極的に受け入れている。 ・各大学から配布されている実習マニュアルとプリオグラムに沿って主任を中心に実習指導を行っている。 ・実習生の部分保育の際には園長主任も見学に行き、コメントを添えるようにしている。 		
改善できる点／改善方法：		
。		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・入園式・進級式に全園児に配布する『入所のしおり』に、保育目標等を載せている。 ・今年度は、第三者評価を受審し、更なる運営の透明化を図っている。 		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・経理書類においては、市監査委員の定期監査・決算審査により適正な確認が行われている。 ・保育所における経営・運営等は市のこども政策課の指導のもと公にされている。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・月に2回、地域の未就園児との交流の場として、『すくすく子育て広場』を行っている。 ・地域のJAの方の指導を受けながら畑づくりをしたり、野菜の育て方について教えていただいている。 ・一時保育と日曜祝日保育を地域の未就園児が利用している。 		
改善できる点／改善方法： <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染の終息を待って、今後コロナ以前の地域交流の更なる規模の拡大が期待される。 		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし	a・㉓・c

	体制を確立している。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生のボランティアの受け入れをしている。 ・こども政策課としての受け入れについてマニュアルがある。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア受け入れマニュアルには、登録・申込手続、配慮（活動や学習の場）、子ども・保護者への説明、ボランティアや学習への協力に係る事前説明、職員への説明、実施状況の記録、などの項目が記載されている必要がある。これらのマニュアルの整備を推進され、地元中学生などの職場体験ボランティアなどの受け入れを実施されることを期待する。 		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児に悩みを抱えていたり、育児能力が低かったりする保護者などに対しては、子ども家庭支援課および子育て応援課と連携を図りながら、支援を行っている。 ・障がいのある園児への適切な支援方法は、地域の専門機関と連携し、カンファレンスも行いながら、援助方法を考えている。また、保護者支援も地域の専門機関と連携し、行っている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所は、育児全般の相談ができる「すくすくホットライン」（平日 10:00～14:00）を開設しており、子育てについて、悩んだり困ったりした方からの相談の電話を受けている。 ・月に2回開催されている「すくすく子育て広場」において子どもの発達や成長について相談がある時に話を聞いている。 		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蘇原保育所は、三次避難所に指定されている。 ・災害時には、公共の施設として、また公務員として地域のために奉仕できる体制をとっている。 ・「すくすくホットライン」により、地域の方の育児全般に関する相談を受けている。 ・関係機関との連携により、障がい児交流保育が行える体制を整えている。 		

改善できる点／改善方法：

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員に対し年に1回「適切な保育を目指して」の研修を行い、チェックリストでの振り返りを行っている。 ・子どもへの共通の理解を持つために、朝礼で適切な援助の仕方を伝えたり、担任が定めた援助法を周知したりしている。 		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに、全職員から「園児情報保護誓約書」を提出してもらい、子どものプライバシー保護の重要性を認識するよう対策を取っている。 ・また、保護者からは、年度初めに写真撮影等の同意書を提出してもらっており、SNS・マスコミ等に写真・動画を提供しないよう、細心の注意を払っている。 ・子どもや保護者のプライバシー保護については、職員に朝礼や会議等で周知を図っている。 ・排泄・着替え・シャワー等子どものプライバシー保護についてのマニュアルを整備し、職場研修を実施して職員に周知徹底をしている。 ・保護者には、入所説明会や、各種参観の案内書にも、プライバシー保護について記載をし周知している。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用希望者には見学をしていただいている。 ・地域の未就園児が来園できる「すくすく子育て広場」時には、保護者からの質問に答えたり、見学の時間や 		

園児との交流の時間を設けている。		
できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり利用者等に わかりやすく説明している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・入所前に、「保育所等入所のしおり」を配布し説明会を実施しており、入所に当たっての情報提供を十分に行い、保護者の不安解消に努めている。 		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所などの変更に当たり保育の継 続性に配慮した対応を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保育所を転園した場合は、市内のみ個別記録を送付し、保育の継続性を損なわないよう配慮している。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組 みを整備し、取組を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保護者満足アンケートを年に1回行い、利用者の満足度を調査し、結果を次年度の取り組みに活かしている。 また、行事の都度、保護者アンケートを実施しており、事業振り返りの材料としている。 ・子ども達の満足した生活・遊びを保証するため、日々の日誌の振り返り等を丁寧に行い、環境を整えている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周 知・機能している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・苦情受付BOXが玄関に設置され、第3者委員の方の名前と共に4月のおたよりで案内をしている。 ・速やかに苦情内容を子育て応援課に伝え、連携し、対応方法を考え、掲示等で対応策をフィードバックしている。 ・職員にも苦情内容、今後の課題、改善策等を伝え、質の向上に繋げている。 		
改善できる点／改善方法：		

35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇談会の案内通知や保護者とのコミュニケーションを図ったり、日頃から子どもの送り迎えの時間に保護者に挨拶を交わしながら主任や園長が玄関に立ったりして話しやすい雰囲気づくりに努めている。 ・必要に応じて、園長から声を掛け、面談なども行っている。 		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談や意見は、園長主任に報告することを周知している。 ・相談・意見の内容に合わせ、担任または園長主任が対応する等を、園長が決定し、速やかに対応している。 ・必要に応じて、こども政策課にも連絡し、連携を図りながら対応を行っている。 ・意見や相談内容は朝礼や会議で職員に周知し、共通な対応を行えるようにしている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な保育の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット報告は今後の対策と共に書面に記入し、職員へ朝礼及び職員会で周知している。 ・事故怪我報告においても、今後の対策と共に書面に記入し、朝礼等で職員へ周知している。また、月ごとに子育て応援課への報告も行っている。 ・大きな事故等については、別紙記入し、再発防止策の徹底につながるよう子育て応援課に報告し、指導を受けている。 ・保育所主任が施設点検・遊具点検（各週1回）行っており、事故防止に努めている。また、建築基準法上の第12条点検も業務委託で行っており、保育士や行政職では気付くことができない施設の不具合を発見し、修繕・工事につなげている。 		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、	a・b・c

	取組を行っている。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症マニュアルに基づき、感染症予防および対応を行っている。 ・年度初めの職員会において、嘔吐シュミレーションを行い、職員誰もが対応できるようにしている。 ・感染症が出た際は、学年と病名を玄関掲示とコドモンのお知らせ一斉配信で保護者へお知らせ注意喚起している。 ・季節の感染症の特徴や注意点を掲示やおたよりで保護者に知らせ、予防への意識を高めたり対応の仕方の知識を伝えている。 		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに非常災害対策計画において、役割分担や災害発生時の対応などを決め、職員に周知している。 ・備蓄品はリストが作成され、管理者が管理し、整備している。 ・緊急連絡網が整備されている ・命を守る訓練時に災害時の計画に沿ってシュミレーションを行っている。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する保育について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育の標準化は、毎日の朝礼において常に確認し、朝礼ノートにおいて職員に周知している。 ・保育安全マニュアル（不適切保育含む）において、標準的な実施方法を文書化している。 ・特別支援計画及び個別記録表に毎月の経過を記載し評価反省をしている。 		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルについては、年度末や、必要に応じて見直しを行うなどして、サービスの標準化に取り組んで 		

<p>いる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準的な実施方法の見直しは、日々の保育日誌にて行っている。 要支援児のファイルは、話し合いや検討を基に、更新されている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① 個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 主任が指導計画の責任者を担い、アセスメントに基づく指導計画が策定されている。 保育課程に基づいた指導計画が作成されている。 月ごとの反省、振り返りに基づき、実態に合わせた月の指導計画が作成されている。 「すすく応援隊」（保育士や保健師等を園に派遣し、ことばや社会性の発達がゆるやかな乳幼児を早期に発見し、保育所、幼稚園、家庭等において適切な支援を行うとともに、必要な療育につなげる仕組みを構築する活動）や、療育支援事業所との職員との情報共有を密にし、指導計画に活かしている。 		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導計画は月ごとに振り返りや反省がされ、主任の指導が行われている。 振り返りや反省等に基づき、次の月の指導計画が立てられ、クラスの実態に合った保育につなげている。 実態に合わせた月のねらいが立てられている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別記録において、子ども一人ひとりの保育実施状況が記録されている。 必要に応じて、職員会において個の情報を共有する仕組みができています。 		
改善できる点／改善方法：		
。		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度初めに、全ての職員から「園児情報保護誓約書」を提出してもらい、個人情報保護の重要性を認識するよう対策を取っている。 また、保護者からは、年度初めに写真撮影等の同意書を提出してもらっており、意に反してマスコミ等に写真・動画を提供しないよう、細心の注意を払っている。 		

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・個人情報を記入された記録に関しては、職員室（セコム）の鍵のかかる書類棚に保管している。・保護者にも個人情報保護について知らせている。 |
| 改善できる点／改善方法： |

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㊐・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的な計画は、保育所の理念・方針・目標に基づき、その年度の園の研究テーマや課題に基づいて作成されている。 ・保育に関わる職員全員が全体的な計画を常備し、それをもとに保育を計画し保育にあたっている。 ・半期に一度研究テーマを見直し、現状の課題に沿ったものになっているかを話し合いを行っている。 	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㊐・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内の温度、湿度、換気、採光などが適切であるように、保育士同士で確認している。定期的に検査も行っている。 ・玩具の消毒をしたり、戸外の遊戯の点検を行っている。 ・午睡時にはカーテン等をして落ち着いて眠れるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㊐・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どものおかれている家庭環境や生活の背景について把握し、個々に寄り添った保育を心掛けている。 ・子ども情緒安定のためにも日ごろからスキンシップやコミュニケーションをとるようにしている。 ・不適切な言葉かけ等がないように不適切保育について研修を行っている。 	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	㊐・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗い場に、正しい洗い方のイラストを掲示し、意識して洗えるようにしている。 ・基本的な生活習慣に関しては、個々の発達を保育士間で共有理解し、その子に応じたペースで関わられるよう連携を取っている。 	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㊐・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの興味関心に合わせ環境を整えていくことで一人ひとりが自発的に遊べるよう心掛けている。 ・たけのこタイムを取り入れたり園庭で遊ぶ時間を十分に確保したりすることで主体的に身体を動かすことを楽しんでいる。 ・地域のJAの方に栽培活動の支援をいただき、夏野菜や秋の芋ほり体験活動をしている。 	
改善できる点／改善方法：	
<p>Ⅳ－２－（５） 乳児保育（０歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ずり這い・ハイハイ・つたい歩き等、自ら動こうとする気持ちに応じられるよう、室内を広く環境を整え、怪我のないようにクッション材を付けている。 ・抱っこしたり、触れ合い遊びをしたりしてスキンシップを撮ることや子どもの動きや表情を言葉にかえて話すことで愛着関係を築けるようにしている。 ・子どもたちの興味を受け止め、様々な遊びができるよう活動を行い、楽しんでいることやできたことを継続している。 ・毎日の子どもたちの様子を通い日誌や廊下掲示板を通して保護者の方にしらせていけるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
<p>Ⅳ－２－（６） ３歳未満児（１・２歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝の体操時に触れ合い遊びを通して異年齢交流を適宜行っている。 ・数種類の玩具の中から自分のやりたい遊びを選択できる環境を整え、子どもたちのやってみたい気持ちを尊重している。 ・年度始めの家庭調書をもとに一人一人の生活リズムに合わせてゆったりと関わっている。また、日ごろから保護者と子どもの成長に意見交流をおこなっているため、その時期・成長にあった関わりを日々心掛けている。 	
改善できる点／改善方法：	
<p>Ⅳ－２－（７） ３歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内で公開保育を行い、アイデアや意見・自分だったらこうするであろうという保育に対して話し合い、保育の向上に繋げている。 ・毎月、小学校へおたよりを届けることで園の様子を伝えている。 ・全体的な計画に基づき、年齢発達に応じた活動に各クラス工夫し取り組んでいる。 	
改善できる点／改善方法：	
<p>Ⅳ－２－（８） 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の発達や特性に合わせて適切な援助を成長に応じて行っている。 ・個別の指導計画も作成し、その子に応じた目標をもって援助や支援を進めている。 ・職員全員が同じ対応・援助ができるよう職員会で周知と意識統一がされている。 ・研修や講演会などにも積極的に参加しながら、必要な知識や情報を得て、研鑽を行っている。 ・市で発行されているホップステップファイルも活用しながら保護者の子どもに対する期待や家庭での様子を把握し、必要に応じて保護者面談も行っている。 ・絵カードで手順を促したり、パーティーションを使ってクールダウンできる環境を作っている。また、療育の事業所とも連携を取っている。 	

改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（９） それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・早々・遅々番専門のパート保育士を配置し、毎日同じ環境で子どもたちが安心して延長保育時間を過ごせるようにしている。 ・18時半以降も保育が必要な園児には、夕食に響かない量に配慮しながらおやつを提供している。 ・伝言ノートを使用し、保育間の引継ぎを適切に行っている。 ・不安そうにしている子にはスキンシップをとり、安心して過ごせるよう個々の関わりを大切にしている。 	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（１０） 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・就学時健康診断や個別懇談・保護者同士の就学に向けた連携を図っている。 ・就学について不安がある保護者については、就学相談の案内をし、学校教育課とも連携をとっている。 ・幼保小連絡会において就学後の子どもの様子を見て意見交換している。 ・教員の体験研修があり、地元の小学校教諭が1日年長児のクラスに入り、小学校での様子や育てていきたいことを伺うとともに、保育所の子どもの生活を知っていただくことでより、スムーズな就学移行に繋がっている。 ・保育所児童個別要録では、子どもたち一人一人の育ちについて分かりやすく、今まで子どもがどのように成長してきたかを記している。 	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－３ 健康管理

	第三者評価結果
Ⅳ－３－（１） 子どもの健康管理を適切に行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・嘔吐や怪我などに対してマニュアルを作成し、職員間でも研修を行い、マニュアルを意識してその場にたるようになっている。 ・救命救急講習を数年に1度受講しAEDの置き場所は全職員が周知している。 ・SIDSに関する注意喚起を行うと共に、目視と午睡チェックセンサーによるチェックを毎日行っている。 ・事故けがに関して職員間・市役所で共有するとともに、怪我等があった時には保護者にも真摯に対応していくようにしている。また、その後の改善策を考え実行し、保護者に対しても伝えていくようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－３－（２） 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・健診結果は個別記録に記録し、看護師・職員に周知している。 ・健診結果を保護者にも伝え、受診や治療の経過を確認している。 ・歯磨き指導や食生活において関心が持てるような働きかけを、絵本などを中心として行っている。 	

改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－３－（３） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー疾患、慢性疾患などのある子どもについては、医師による生活管理表を提出してもらい、適切な対応を行っている。 ・アレルギー物質の除去食に関しては、保護者、職員、給食室で献立のチェックを行い、検食時に園長または主任が確認を行い、間違えないよう決められたお盆・食器での配膳を行っている。 ・できる限り他児との相違を感じさせない除去食に配慮している。 ・アレルギー児は、机を他の子と一緒にせず、除去物のシールを貼る等し除去の食事に触れない環境を作っている。 	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－４ 食事

	第三者評価結果
Ⅳ－４－（１） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・全体的な計画の中にある食育年間指導計画に基づき、楽しく食べる子を願って保育を行っている。 ・低年齢クラスでは、食材の大きさや形状に配慮し、家庭的で温かい雰囲気の中で食事を楽しめるようにしている。 ・保護者と食べられる食材などの聞き取りをし、連携を取り合うことで発達に応じた食事の提供をしている。 ・5歳児クラスは食育に関する事項について保育の中で積極的に取り組み食に関する意識を高めていくようにしている。（栽培や収穫・野菜を使った遊び・絵本・紙芝居など） ・子どもたちが食べているところを保護者の方に参観してもらっている。 	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－４－（２） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理チェックリストの基づき、調理員の衛生管理を適切に行っている。 ・検食を必ず行い、安心して食べることができるようにしている。地域ならではの食事の提供（人参イベント）や季節の行事に合わせたメニューやデザートが用意されており、食について学ぶ機会がある。 ・個々の子どもたちの食べられる量を担任間で共有しており、食欲に合わせておかわりができるように工夫している。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅴ 子育て支援

Ⅴ－１ 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
Ⅴ－１－（１） 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・送迎の際や行事等を通して子どもの頑張りやかわいらしかった姿などを伝え、コミュニケーションを図っている。 ・活動の様子を定期的に写真と文章で掲示している。 ・個人懇談で保護者と子どもの様子や家庭での悩み等について話す機会を持っている。 	

改善できる点／改善方法：

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-（1） 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の気持ちに寄り添った支援を全職員が意識し、安心して子育てができる支援を行っている。 ・保護者の悩みについて傾聴し、必要に応じて保護者相談等につなげ、適切な助言が受けられる体制を整えている。 ・職員会で保護者からの相談等を職員間で共有し、保護者に応じた関わりや声掛けを行っている。 ・職員からの関わりと園長・主任からの保護者への関わりを分担して保護者支援を進めている。 	
改善できる点／改善方法：	
V-2-（2） 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と家庭での様子や保育所での様子を共有し、家庭でどのようにすごしているのか、困り感はどこにあるのかを話の中から探るようにしている。 ・日ごろのストレスや育児の悩みなど保育士に話すことで気持ちが楽になり、虐待への抑止力となり、最終的には虐待が少しずつ減り、最終的には虐待がなくなった案件もあった。 ・全職員が安全マニュアル研修等にも参加し、家庭での虐待等権利侵害の早期発見・早期対応への意識を高めている。 ・担任は、虐待に該当する子どもがいたら園長・主任に知らせるように周知しており、その後確認がされた時には関係機関との連携を早急にとっている。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
Ⅵ-1-（1） 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価（人事評価・目標管理シート）を年に2回、園の自己評価を年に1回行っている。 ・半期の振り返りを通し、自分の保育実践は適切であるか保育所全体で同じテーマに向かって実践されているかについて研鑽していく機会を持つようにしている。 ・保育士の自己評価は主任・園長が確認し、面談を行い、今後の質の向上や意識の向上に向けた助言を行っている。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-（1） 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㊤・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラの設置、ダイヤルチェーンによる施錠、玄関と玄関上部施錠などにより外部からの侵入への対策を取っている。 ・命を守る訓練において不審者対応の訓練を行っている。 ・不審者対策として、送迎の時間以外は一部の門を除いて施錠するようにしている。 ・不審者情報は市役所および警察メールにて受け取れるようにしている。
改善できる点／改善方法：

Ⅶー２ 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶー２ー（１） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・年間行事予定を年度初めに知らせ、コドモンを通し発信し、保護者に知らせるようにしている。 ・運動参観・表現遊び参観・給食参観などを通し、保護者に普段の生活を見ていただく機会を持つようにしている。 ・当日参加できなかった保護者に対しては、タブレットや写真を通して子どもの姿を伝えるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶー２ー（２） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・園長が仲介役となり保護者会としての活動について相談を受け活動の窓口となっている。 ・保護者会が企画した活動にクラスの子どもたちと一緒に職員も参加している。 ・忙しい方が多いため、保護者の負担とならないような活動を一緒に考えていく。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶー３ 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶー３ー（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・各地域の就学先の小学校の幼保小連絡会に参加し意見交流をしている。 ・小学生の施設見学、中学生の職場体験、教員の職場体験研修、を行っている。 ・年度後半に小学校の先生を招いて年長公開保育を行い、児童個別記録表をもとに引継ぎを行っている。 ・幼保小交流会に参加し、1年生児童との交流を行っている。	
改善できる点／改善方法：	